

「元気が一番」塾 卒業の日に向けて～感動の別れ～ 2009.12.19 仲島 正教

【卒業式を「いい顔」で迎えたい。感動の別れ、有終の美・・・その日のために・・・】

1. 3学期は50日ほどしかない。計画的に進めないとあっという間に過ぎていく
 - ・最後の日（卒業式）を意識し、逆算して綿密な計画を立てる。
 - ・カウントダウンのカレンダー。みんなで感動のフィナーレを。

2. 卒業式をどう企画するか。従来通りではなく、自分の考えを提案する
 - ・どんな歌を歌うのか。どんな呼びかけをつくるのか。BGMは？ ピアノ？
 - ・入場はどうか。その時の曲は？ 退場は？
 - ・体育館の配置はどうか？ 演台は？ 保護者席は？ 在校生の場所は？
 - ・証書授与の際、何もなし？ 夢を言う？ 写真を映し出す？ 座席への戻り方は？

3. 卒業式までの行事や取り組みの例1。 ～学級通信や文集をまとめる～
 - ・自分の足跡、クラスの足跡が残るものをつくりたい。・学級通信も文集もきちんとした形でまとめる。きちんと製本すれば、ずっと置いておく（手作りでも十分）
 - ・ファイルに挟んだ文集はいつか捨てられる。 パソコンを使って記念DVDの製作
 - ・3学期からでも始めることができる。日々の日記や写真をまとめる。

4. 卒業式までの行事や取り組みの例2。 ～30日日記のすすめ～
 - ・子どもとの交換日記（先生からの贈る言葉になる）一年を通しての日記はしんどくても3学期だけの30日なら子どもも先生もがんばれる。子どもと1冊で交互に書けば15日だけになる。（ノートは小さなものを使用。書きやすいし、持ち運びしやすい）

5. 卒業式までの行事や取り組みの例3。 ～最後の懇談会は感動の時間にしたい～
 - ・最後の懇談会は特別バージョン。保護者も「あーよかったな」と思える懇談会を計画。
 - ・1年を振り返るものを用意すると感動がある（ビデオ、作文、お話等、感動秘話を）
 - ・参加の保護者には、その子のいい所を担当から話していく。

6. 卒業式までの行事や取り組みの例4。 ～卒業記念行事～
 - ・一人一愛校活動・・・1ヶ月間、学校のために何か一つをやり続ける感謝の活動
 - ・42.195kmに挑戦・・・駅伝形式で、全員でたすきをリレーして世界記録に挑戦！（※卒業記念の球技大会より、ずっと心に残るのはマラソン世界記録挑戦の方）
 - ・卒業記念音楽会・・・音楽専科と一緒に卒業ミニコンサート（懇談会とセットで）

7. 卒業式までの行事や取り組みの例5。 ～「卒業試験」「クラスの卒業式」～
 - ・卒業試験「人間のいい者順に並べ！」 できなかつたら卒業させへん
 - ・一人ひとりに、担任のコメントを書いた「6年〇組の卒業証書」を渡す。

卒業式までの日々は忙しい。だからこんなこと出来ないと考えていては、何も出来ない。出来るか出来ないかではなく、するかしないかだ。その熱があれば必ず感動は待っている

※卒業式関係の歌の紹介

- ★あなたにありがとう (詩・曲 中山真理)
- ★ありがとうさようなら (詩・井手隆夫、曲・福田和禾子)
- ★巣立ちの歌 (詩・村野四郎、曲・岩河三郎)
- ★門出の歌 (詩・曲 尾原昭夫)
- ★旅立ち (詩・曲 石井亨)
- ★旅立ちの日に (詩・小嶋登 曲・坂本浩美)
- ★See You (詩・曲 風琳)
- ★BELIEVE (詩・曲 杉本竜一)
- ★君たちの未来は (詩・曲 田中安夫)
- ★扉 (詩・曲 G R e e e e N)

※映像の紹介 (DVD)

尼崎市立大島小学校 6年 岡雅昭先生